

研究キーワード: プログラミング言語, 型システム, Webベースシステム

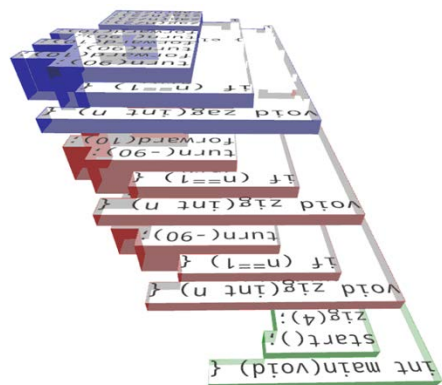
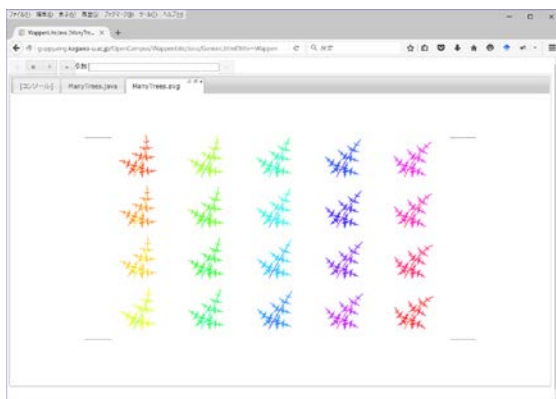
最近の研究課題

1. プログラミング言語の型システムの研究

プログラミング言語には多くの種類があります。なぜかという、得意分野が違うからです。広い分野にも使うことができ、簡単で、強力で、ミスがおこりにくい、そんな理想的な言語があればよいのですが、なかなかそうは行きません。私たちは理想的なプログラミング言語を作るため、型システムというものを研究しています。

2. プログラミングの学習支援環境の研究

せっかくすばらしいプログラミング言語があっても、それを使いこなせる人(プログラマー)がいなければ、意味がありません。しかし、言語の学習は難しく、はじめのほうでつまづいてしまう人も多いようです。そこで、私たちはインターネットの上でプログラミングを楽しく勉強できるように、学習者を応援するシステムを研究しています。



高校生の皆さんへ

コンピュータは、複雑な計算をしたり、ゲームをしたりと、いろいろなことができる、言わば魔法の杖です。コンピュータに指令を伝えるための魔法の呪文がプログラムです。プログラムを書くためにはプログラミング言語という呪文の体系を使います。香川研究室はその呪文の体系を強力にする研究をしたり、呪文体系を学ぶ人を応援するため環境を作ったりしています。

連絡先: [kagawa <@> eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:kagawa@eng.kagawa-u.ac.jp) [[<@>](mailto:kagawa@eng.kagawa-u.ac.jp) は @ に変更してください]